



平成 19 年 5 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイイチ
代 表 者 名 代表取締役社長 小西保男
(JASDAQ・コード 7643)
問 合 せ 先 取締役企画 IR 兼 経 理 担 当 川瀬 豊秋
電 話 番 号 0155-24-5582

平成 19 年 9 月 期 中 間 (非連結) 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 19 年 9 月 期 中 間 期 (平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日) の業績予想について、平成 18 年 11 月 14 日付当社「平成 18 年 9 月 期 決 算 短 信 (非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、平成 19 年 9 月 期 通 期 (平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日) の業績予想は、当初予想数値から変更はありません。

1. 平成 19 年 9 月 期 中 間 期 業 績 予 想 の 修 正 (平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想 (A)	12,592	179	98
今回修正 (B)	12,721	245	123
増減額 (B-A)	129	66	25
増 減 率	1.0%	36.9%	25.5%

2. 修正理由

売上高につきましては、客数および客単価の前年同期比が、それぞれ 1.9% 増および 1.2% 増と堅調に推移し、127 億 21 百万円と当初予想に対して 1 億 29 百万円の増加となる見込みであります。

経常利益につきましては、売上高の増加と売上総利益率の達成に伴う売上総利益額の増加、および販売費及び一般管理費が当初見込み額より圧縮できたことなどにより、2 億 45 百万円 (当初予想比：66 百万円の増加) となる見込みであります。

中間純利益につきましては、特別損失に減損損失 27 百万円を計上したものの、上記の理由により 1 億 23 百万円 (当初予想比：25 百万円の増加) となる見込みであります。

3. ご参考：前中間期の実績 (平成 17 年 10 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
中間期	12,329	197	56

※ 上記の業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。

以 上